

新町の門出



町長職務執行者式辞

一月三十一日、町の業務が始まる前に揖斐川町役場三階大会議室において、県議会議員、県関係者、これまで一町五村を支えてきた元町村長、区長会長を来賓に迎え、約百三十人の職員が出席し開庁式が行われました。

樋口直嗣町長職務執行者が「派手なまちづくりではなく、歴史や文化を尊重し住みやすく活力ある地域づくりをしましょう」と式辞を述べました。



テープカットで開町を祝う

あいにくの雪模様でしたが、引き続き揖斐川町役場玄関に場所を移し、渡辺県議会議員、高橋県議会議員、西濃振興局長、揖斐事務所長、元町村長、樋口町長職務執行者によりテープカットが行われました。テープカットと同時に『祝「新「揖斐川町」誕生」』の懸垂幕が下ろされ、新町の発足を祝いました。



辞令交付(坂内振興事務所)



辞令交付(谷汲振興事務所)

旧五村の役場は、それぞれ分庁舎・谷汲振興事務所、春日振興事務所、久瀬振興事務所、藤橋振興事務所、坂内振興事務所へと変わりました。それぞれの振興事務所では辞令交付および新しい事務所の看板の除幕などが行われました。

住民の皆様にご迷惑をかけないよう、地域に密着した行政サービスを行ってまいります。

開庁式の前に揖斐川町役場三階大会議室において、参与、本庁勤務の全職員、振興事務所長が出席し、辞令交付式が執り行われました。参与、部次長、本庁の課長、振興事務所長、教育委員会の部次長が代表して辞令を受け取りました。その後、樋口町長職務執行者より「各職員が合併前の町村の垣根を外し協力し合い、町民に「合併してよかった」といわれるようなまちづくりに向けて取り組んで頂きたい」と訓辞がありました。



職務執行者より辞令交付